

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	浜田県土整備事務所	氏名	野村 知史
派遣先 団体名	NPO法人浜田フットサルクラブ		

1. 研修の日時

- ①平成24年7月27日(金)
- ②平成24年12月1日(土)

2. 研修の内容(できるだけ詳しく記載してください。)

①リアルマドリード・メソッドトレーニング in 浜田

【開催場所】サンビレッジ浜田(浜田市上府町イ-2457)、浜田市陸上競技場(浜田市黒川町3739)

【開催時間】9:30～17:00

【スケジュール】

- 9:30 サンビレッジ浜田集合、事業概要説明
会場準備
- 10:00 受講生(小学生)集合・受付
- 10:30 トレーニング開始
- 13:30 終了、後片付け
- 14:30 浜田市陸上競技場へ移動
会場準備
- 15:00 トレーニング開始
- 16:30 終了、後片付け



トレーニング風景

スペインの強豪リアルマドリードのコーチングスタッフを浜田市に招聘し、世界のサッカーに触れるとともに、浜田地区の選手育成・強化、及び交流を図ることを目的として開催された。今回は主に小学生を対象としており、世界トップレベルの指導を直に体験できる貴重な体験とあって、県内各地のスポーツ少年団等から多数の選手が参加した。

今回の企画は午前の部、午後の部の2部構成となっており、午前は一般公募で40名弱、午後の部は例年開催されている浜田マリンサッカーフェスティバルに併せて行われたため参加者200名超の大規模なものとなった。

午前の部、午後の部とも内容は基本的に同じであったが、午前の部では指導するには最適な人数が集まり、個人レベルも割合一定して高く、十分な時間を確保できることで非常に充実したものとなつた。その一方で、午後の部では参加者多数であったためスタッフも総動員でトレーニングを行つたが、選手間の個人レベルの差が大きく、十分な時間も確保できなかつたため、内容的には大味なものとなつたが、選手や各チームの指導者等にとっては、とてもよい刺激になつてゐるようであつた。



熱心に耳を傾ける子供達



リアルコーチの熱の入った指導



罰ゲーム



終了後の記念撮影

②ペルソナリダージカップ（障害者フットサル大会）

【開催場所】ふれあいジムかなぎ（浜田市金城町七条イ982）

【開催時間】8:30～16:00

【スケジュール】

8:30 ふれあいジムかなぎ集合、事業概要説明

会場準備

9:30 大会参加者集合・受付

10:00 大会開始

15:30 大会終了、後片付け

障害者が、自立と社会参加できるため、また気軽にスポーツを親しむための手段として、フットサル教室、交流大会を開催し、障害者の健康増進、体力向上、自立と共生を促進することを目的として開催された。今回は、知的障害を持つ県内の養護学校生や、その卒業生等8チーム約100名が参加し、白熱した試合が繰り広げられた。

参加した選手間では年齢・体格・障害レベルの個人差はかなりあったものの、どのチームもこの大会を目標として練習に励んできており、皆一様にはつらつと心からフットサルを楽しんでいたようであった。



開会式（長本代表挨拶）



試合風景



試合風景



運営スタッフとの交流試合



表彰式



終了後の記念撮影

3. 研修の感想

(研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想(研修前後における意識の変化)等について記入してください。)

今回参加したNPO法人浜田フットサルクラブでは、「スポーツを通じた地域づくり・まちづくり」を大義として掲げており、研修で参加させて頂いたサッカー教室やフットサル大会だけでなく、その他各種スポーツ教室・イベントの開催や商店街活性化事業など、老若男女・ジャンル問わず幅広い対象に働きかけ、結果として地元へ利益が還元されるような取り組みを数多く行っていることがわかった。またNPO法人浜田フットサルクラブが自ら母体となるフットサルチーム「浜田フットサルクラブHNT／どんちっちは、中国フットサルリーグ(中国地方トップレベルの社会人フットサルリーグ)に在籍し、2012年度は全8チーム中暫定2位(レギュラーシーズン終了時)、更には全日本フットサル選手権大会中国大会準優勝とその健闘ぶりも光っている。そのチーム構成員の大半が地元出身選手であり、NPO法人浜田フットサルクラブが地域ぐるみで選手育成・環境づくり等の地道な活動を続けてきたことによって築き上げられているものだと感じた。私個人としてもこうしたNPOの意義や活動に賛同しており、行政人として、また一個人として自分のできることは何であるかを考え、今後も積極的に取り組んでいきたいと思った。



躍進中の浜田フットサルクラブHNT／どんちっちは

4. その他特記事項

(※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。)

- ・研修受入先の事前情報を充実させる。(昨年度実施の研修報告書を紹介する等)
- ・研修受入先の掲げる理念、求められる人材等を把握する。

(注1)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2)研修終了後、報告会を開催します。